

ハートランドみのり 新型コロナウイルス対策 事業所運営ガイドライン5（2020年9月14日版）

2020年6月に厚生労働省より示された「新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮して地域活動支援センター等の事業実施に当たっての留意事項について」を受け改編された当ガイドラインを同年9月14日付で一部改編します。これは厚生労働省が示した感染拡大防止対策の具体的要項を遵守しつつ、事業所が提供する地域活動・利用者の皆様の生活の一部としての役割それぞれの機能をバランスよく維持させるための改編です。

このガイドラインに示されている運営指針は利用者・職員・ボランティア・見学者などすべての事業所入室者に対して等しく適用されるものです。

1. 総合的留意点

- ・みのり来所時・外出からの帰着時・活動の前後・食事前に手洗い・うがいを実施します
- ・手洗いの済んでいない状態で机・椅子などの備品には触れません
- ・手洗いが困難な場合は消毒液を用いた消毒を行います
- ・来所前に自宅などで体温を検温し、来所時に職員に申告します
(検温機器をお持ちでない方には別途相談に応じます)
- ・体温が37.5度以上ある方はお休みしていただきます(平熱が37度以上の方は除く)
- ・発声が伴う活動・休憩時にはマスクを着用します
- ・活動前後に必ず机、椅子、使用備品などの消毒を行います
- ・活動の有無を問わず30分間に5分以上、窓・玄関を開放して換気を行います
(室温管理に問題がない場合、常時窓を開けて換気を行います)
- ・活動、雑談などを行う際、お互いの距離を適正に保ちます
- ・正面に向き合っただけの活動・会話などは行いません
- ・筆記具、記録台帳等、多数の利用者が共用する備品は使用しません
- ・休憩室、活動フロアなど各エリアの利用人数上限を設定します(別表参照)

2. お昼ご飯

- ・食事前後に使用する(使用した)机と椅子を消毒します
- ・食事中(マスクを着けていない時)には発声・会話をしません
- ・休憩室のちゃぶ台で同時に食事をする人数を1名までとします
- ・キッチンテーブルで同時に食事をする人数を1名までとします
- ・活動フロアの長机で同時に食事をする人数を3名(机2台横並び)までとします
- ・同時に食事できない場合は各テーブルが空くのを待って交替で食事をします
- ・食品の取り分け、食べ残しの分配などはできません
- ・共用の箸・食器類の使用はできません

3. 公園清掃

- ・原則として現地集合・現地解散で作業を実施します
- ・ベストは職員が公園に運び、使用後回収します
- ・個人備品（軍手、私物用具）は各自で管理します
- ・シフト表を公園の掃除ロッカー内部にも掲出します

4. グループ活動

- ・3密構造（接触を含む）を伴うグループは活動休止、または内容の変更を行います
- ・息が荒くなるような運動を伴う活動は3密構造の有無に関わらず実施しません
- ・合唱・大きな声での発声を伴う活動は実施しません
- ・飲食関連のグループ活動は休止を継続します
- ・複数人で共用する備品を使用しないように活動内容を工夫します
- ・自宅から参加可能なオンライングループを複数実施します

5. 全グループ対応一覧（2020年9月14日現在）

グループ名	感染警戒期間の対応
脳トレグループ	3密を避けて実施、共用備品個人限定使用（消毒必須）
アトリエみのり	3密を避けて実施、共用備品個人限定使用（消毒必須）
折り紙遊びグループ	3密を避けて実施、共用備品個人限定使用（消毒必須）
将棋サークル	3密を避けて実施、駒・盤を毎回消毒
てあみの46	事業所内・オンラインを並行して実施
クッキンググループ	休止
みのカラ	休止
NAN NAN Time	3密を避けて実施、共用備品個人限定使用（消毒必須）
みのりで旅気分	3密を避けて実施
AERO-BEAT	時間を短縮し、息が上がる運動を避けて実施
TM ワークショップ	3密、大きな声を避けて実施
体力向上委員会	時間を短縮し軽度な運動のみ実施
てあみの創作	事業所内・オンラインを並行して実施
レトロ的なクラブ	3密を避けて実施、共用備品個人限定使用（消毒必須）
てあとるみのり制作部	3密を避けて実施
てあとるみのり（稽古）	3密、大きな声を避け実施
ムジカ・de・みのり	3密を避け実施、歌唱の場合はマスク必須
Md@プロジェクト(仮)	軽度な運動のみ実施
リズム★キングダム	3密を避けて実施

とことこ探検隊	屋外施設への外出形式で実施
茶道	休止
よさこい体験会	休止

【オンライン活動】

- ・水曜オンライン…隔週水曜 15 時～16 時、フリートーク形式の WEB セッション
- ・ウィークエンドオンライン…隔週金曜 15 時～16 時、フリートーク形式の WEB セッション
(事業所内から活動時間内に配信、MC はその都度担当希望者が務める)
- ・個人面談…利用継続希望者のうち環境適合者、日程合致者のみ

6. 利用者生活支援

- ・オンライン活動希望者に対して実践方法の伝達・演習を行います
- ・閉所後の無人時間を活用した個人面談を行います

7. その他

- ・このガイドラインに示される対応は 10 月末日までのものになります
- ・対応が緩和された項目においても留意点が守られない場合は再び規制が強化されます
- ・11 月以降の対応は社会情勢、法人の方針などを加味して改めて策定します
- ・テーブルに設置できる可動式の仕切り板を活動時に適宜使用します
- ・フェイスシールドのみ使用での発声はできません
(フェイスシールドには飛沫付着防止効果があるが飛沫飛散防止効果が低いため)
- ・使用済みのマスクを廃棄する場合はビニール袋に入れ密閉して処分します
- ・開所前、閉所後を含みドアノブ、玄関などを職員が適宜消毒します
- ・事業所内の手洗い、うがい、マスク着用ルールなどの掲示物を増量します
- ・出席簿への通所記録は検温記録と併せて職員が行います
- ・今後の対応周知は掲示、文書郵送、電話などで多重に実施します

(文書作成：ハートランドみのり施設長 梶田佳生)